

登録番号	Z80107JP
認定識別	JNLA Z80107JP Testing
試験所の名称	一般財団法人日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所
法人番号	9010005016585
お問い合わせ窓口	部署名 : 関西マテリアルテクノ試験所 電話 : 072-966-7211 E-mail : - URL : http://www.jqa.jp/



International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026年4月1日

認定識別： JNLA Z80107JP Testing

試験所の名称： 一般財団法人日本品質保証機構
関西マテリアルテクノ試験所

試験所の所在地： 大阪府東大阪市水走三丁目8番19号

法人の名称： 一般財団法人日本品質保証機構

適合を確認した認定基準： ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限： 2030年3月15日

試験所名 : 一般財団法人日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所
 試験所所在地 : 大阪府東大阪市水走三丁目8番19号
 実施する業務 : 試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用(全認定範囲)

関連する事務所名 : 一般財団法人日本品質保証機構 マテリアルテクノ部門
 (部門長、計画室長及び計画室)(関東マテリアルテクノ試験所内)

関連する事務所所在地 : 東京都品川区東大井1-8-12
 実施する業務 : 部門マネジメントシステム統括

<認定範囲>

認定発効日：2026年3月16日							
分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類(試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項		
土木・建築	建築材料	骨材試験	試料の質量、質量分率、粗粒率、微粒分量、単位容積質量、実績率、標準色液との色の濃淡、表乾密度、絶乾密度、吸水率、すりへり減量、骨材の損失質量分率、粘土塊量、アルカリ濃度減少量、溶解シリカ量、膨張率、判定結果	試験方法規格 JIS A 1102 JIS A 1103 JIS A 1104 JIS A 1105 JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 1121 JIS A 1122 JIS A 1137 JIS A 1145 (ただし、8.3はc)に限る) JIS A 1146	-		
				これを引用する規格 JIS A 5001 5.2、5.3及び5.4 JIS A 5002 5.6、5.7、5.8、5.9及び5.10 JIS A 5005 7.2、7.3、7.4、7.5、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5011-1 6.3、6.4、6.5及び6.6 JIS A 5011-2 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-3 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-4 6.3、6.4、6.5、6.6及び6.7 JIS A 5015 7.4、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5021 7.4、7.5、7.6、7.7 (ただし、附属書Dを除く)、7.8及び7.9 JIS A 5022 附属書A A.5.4、A.5.5、A.5.7.2、A.5.7.3、A.5.8及びA.5.9 JIS A 5023 附属書A A.5.3、A.5.4、A.5.5.2、A.5.5.3及びA.5.6 JIS A 5031 6.3、6.4、6.5、6.6、6.7 (ただし、JIS A 1804を除く)及び6.8 JIS A 5032 6.2、6.3及び6.4 JIS A 5308 附属書JA JA.10.a)、JA.10.b)、JA.10.c)、JA.10.d)、JA.10.e)、JA.10.f)、JA.10.g)、JA.10.h)、JA.10.k)、JA.10.n)及びJA.10.o)	-		
				コンクリート・セメント等無機系材料強度試験	曲げ強さ、圧縮強さ	試験方法規格 JIS A 1106 (ただし、供試体の作製を除く) JIS A 1108 (ただし、供試体の作製及び附属書Aを除く) JIS R 5201 11 これを引用する規格 JIS A 1107 8 JIS A 5308 10.2.1、10.2.2、附属書JC JC.7.1.8及びJC.7.2.5 JIS R 5210 6.1 JIS R 5211 6.1 JIS R 5212 6.1 JIS R 5213 6.1 JIS R 5214 7.1	-
				セメント・混和剤(材)試験	凝結時間(始発・終結)	試験方法規格 JIS R 5201 9 これを引用する規格 JIS A 5308 附属書JC JC.7.1.7及びJC.7.2.4 JIS R 5210 6.1 JIS R 5211 6.1 JIS R 5212 6.1 JIS R 5213 6.1 JIS R 5214 7.1	-

分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類(試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項				
続き	続き	骨材・セメント・コンクリート化学分析試験	塩化物量	試験方法規格 JIS A 5002 5.5 これを引用する規格 JIS A 5021 7.10 a) JIS A 5022 附属書A A.5.10 a) JIS A 5023 附属書A A.5.7 a)	-				
		湿式重量・減量・残分・灰分試験	懸濁物質の量、溶解性蒸発残留物の量	試験方法規格 JIS A 5308 附属書JC JC.7.1.4及びJC.7.1.5	-				
		溶液中の塩化物イオン量試験(電位差滴定方法)	塩化物イオン(Cl ⁻)量	試験方法規格 JIS K 0113 5. (ただし、自動滴定に限る) これを引用する規格 JIS A 1144 4 c) JIS A 5308 附属書JA JA.10.p)、附属書JC JC.7.1.6及びJC.7.2.3	-				
鉄鋼・非鉄金属	鉄鋼、表面処理	金属材料引張試験	降伏点又は耐力、引張強さ、降伏比、伸び、絞り	試験方法規格 JIS Z 2241 JIS Z 3121 これを引用する規格 JIS A 5525 13.2.3.b) JIS G 0307 6.2.2.3.1 JIS G 3101 9.2.5 a) JIS G 3106 11.2.5 a) JIS G 3112 10.2.2 b) JIS G 3131 11.2.4 b) JIS G 3136 12.2.5 a) JIS G 3141 11.2.2 b) JIS G 3452 11.2.3 b) JIS G 3532 11.2 a) JIS G 3547 11.2 b) JIS G 3548 11.2 b) JIS G 4303 11.2.5 a) JIS G 4304 11.2.5 a) JIS G 4305 11.2.5 a) JIS G 4309 8.1.3 JIS G 4315 9.1.3 JIS G 5121 12.3.1 JIS G 5501 9.5.2 (1) JIS G 5705 12.1 JIS Z 3120 6.2	-				
				ビッカース・ヌープ硬さ試験	硬さ (HV)	試験方法規格 JIS Z 2244-1 これを引用する規格 JIS G 4303 11.2.5 c) 2) JIS G 4304 11.2.5 b) 2) JIS G 4305 11.2.5 b) 2)	-		
						金属材料曲げ試験	曲げ性、折損、割れ、不全部	試験方法規格 JIS Z 2248 JIS Z 3040 附属書 2.2 (ただし、JIS G 3106の鋼材に限る) JIS Z 3122 6.3.1 (ただし、JIS G 3106の鋼材に限る) これを引用する規格 JIS G 3112 10.2.3 b) JIS Z 3120 6.3	-
								垂鉛めつき付着量試験	付着量

分野 名称	試験する 材料又は 製品	試験の種類 (試験方法の 区分の名称)	構成要素、パラメータ 又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記 事項
続き	続き	金属材料衝 撃試験	吸収エネルギー	試験方法規格 JIS Z 2242	-
				これを引用する規格 JIS G 3106 11.2.5 b) JIS G 3136 12.2.5 b) JIS G 4303 11.2.5 b)	-
		ブリネル硬 さ試験	硬さ (HB)	試験方法規格 JIS Z 2243-1	-
				これを引用する規格 JIS G 4303 11.2.5 c) 1) JIS G 4304 11.2.5 b) 1) JIS G 4305 11.2.5 b) 1) JIS G 5501 9.5.2 (2)	-
化学品	化学製品	高分子引張 試験	引張特性	試験方法規格 JIS K 7161-1 (ただし、試験片の作製、引張ひずみ及び引張 弾性率を除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3	-
		高分子曲げ 試験	曲げ特性	試験方法規格 JIS K 7171 (ただし、試験片の作製、曲げひずみ及び曲げ弾 性率を除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3	-
		高分子圧縮 試験	圧縮特性	試験方法規格 JIS K 7181 (ただし、試験片の作製、圧縮ひずみ及び圧縮弾 性率を除く)	-
				これを引用する規格 JIS A 7511 7.2及び7.3	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

(以上)